

元岡山市 PTA 協議会副会長 野村一裕

良い本との出会いは人生を豊かなものにしてくれます。でも、どの本を読んだらいいのかということは、なかなか分かりません。そんなとき助けてくれるのが司書さんです。これからも案内役として活躍してほしいものです。

小学校保護者 大塚

「こんな本を読むんだなぁ。」という意外な本を借りてくるので、学校司書の影響はすごいなぁとありがたいです。

小学校保護者

本が好きな娘にとって大好きな学校図書館。

読んでみたい本があれば「先生に聞いてみる」とよく話しています。それぞれの好みを知ってくれて、アドバイスをくれることで、より本への興味が広がっているのだと感じます。

親だどつい好みが自分に偏るので、プロへの信頼です！

小学校保護者

学校司書がいるおかげで、子どもたちがとっても本好きになり、毎週の図書の時間を楽しみにしています。家に帰ってからも本を読む量が増えました。調べごとにも活用するようになったので、ぜひ司書の先生の待遇を良くしていただきたいです。

小学校保護者 野間理恵

学校図書館に行くと学校司書がいて、子どもたちは何でも聞けて、いろいろなジャンルの本を教えてください、興味の幅を広げて、知る楽しさを教えてください、借りてきた本を集中して読んでいる姿を見ると嬉しく思います。これからも子どもたちに本の楽しい世界を教えてもらいたいと思っています。

小学校保護者 塚越紀子

学校司書がいてくださる学校図書館で、子どもたちはいろんな本に出会うことができていると思います。

図書の授業でどんな本を借りようか毎回楽しみにしています。

小学校保護者

子どもがたくさんの本に囲まれて、いろいろな感性をはぐくむ場所として、先生（学校司書）の存在も大事ではないかと思っています。

小学校保護者

学校図書館の司書のおかげで、子どもが本を大好きになりました。子どもの感性が育つための良い影響をいただいています。

中学生保護者

小学校の時から当たり前のように、学校図書館があり、学校司書がおられ、いろいろな本との出会いがありました。その環境というのは、岡山県外出身者からすると当たり前には存在すらしなかったことであると知り、驚きました。これからは数々の本に囲まれた居場所と本の案内役の存在が自然に守られるよう、強く希望いたします。

中学校保護者

私は中学校でよみきかせボランティアをさせてもらっています。

日ごろ図書館で見かける子どもたちの表情が好きです。司書の先生と話している子どもたちは、リラックスしていて和やかな雰囲気です。

忙しい学校生活の中で、司書の先生の温かいご指導（ご支援）のおかげと思っています。

これからも、司書の先生に長く勤めてもらえるようお願い申し上げます。

読書ボランティア 相賀美幸

私は、教育の格差、ひいては経済的格差の是正という面から学校図書館のさらなる充実を願っています。

教育の格差と経済的な格差がリンクしている、また、それが親から子へ引き継がれていくであろうことは容易に想像できます。

知識を得ることの楽しさや、その方法すら知らない子ども達にとって、学校図書館は知識への扉、豊かな暮らしへの扉となり得る場所だと思います。

また、そうなるよう努めていかなければならないと思います。

読書ボランティア 佐藤江美

地域のおばさんとして学校図書館でおはなし会をしています。子どもたちの興味がある本とか聞けて、助かっています。

子どもたちとのかけ橋として学校司書が絶対必要です。

読書ボランティア 平川美奈子

ふだんは見ることのない学校司書の仕事を参観の時に初めて見ました。

いつもの国語の授業が絵本を使ってとても楽しいものでした。子どもたちも先生に本の相談をしたりしてとても楽しそうです。

読書ボランティア 堀江潤子

本や情報は、人間の学びや育ちを支える大切な媒体です。人は、実体験だけでなく、本や情報を通じて、新しい知識を得、感性を刺激し内省をし、より豊かに生きる知恵や力を蓄えることができます。けれど、これには、本や情報を探す技術、選ぶ技術、読み解く技術など、技術の習得が必要です。学校図書館は、子どもたちが最も自然に本や情報に触れ、その利用技術を、最も効率よく安定して磨くことができる場所なのです。様々な教科の学習と同時に、授業を通して、自由な読書を通して、時には地域や保護者ボランティアとの関わりを通して、子どもたちの「読書」技術が身につくよう資料を揃え提供し場を作る学校司書の働きには大きな役割があります。責任をもって継続して役目を果たせる方にしかできない仕事です。これからも子どもたちの学びと育ちを強く後押ししてください。

地域文庫スタッフ

学校図書館は子どもたちにとって、たくさんの本があって「楽しい」ところです。背表紙が並んでいる図書の中から希望の本にめぐりあえる手助けをしてくれる専任の司書さん。子どもたちの育ちを司書さんが大きく左右すると思います。学校司書さんにこれからも長く続けて働ける環境をお願いします。

民生委員

学校図書館にいつも学校司書がいてくださると安心して子ども達も本を選ぶことが出来るし、安心して本を読むことが出来るので感謝しています。

主任児童委員

絵本の読み聞かせの時にそれぞれの学年に合った絵本を学校司書に選んでいただけるので、読み手としてはとても感謝しています。毎回、今度はどんな絵本かなと楽しみにしています。

これからも子ども達のために素敵な本を学校図書館で紹介して行ってください。

岡山市民

私の住む地域は公立図書館がありません。だからこそ、「子ども」と「本」をつなぐ、学校図書館に大いに期待しています。今回子どものいない時の図書館について初めて考えさせられました。膨大な図書の管理、運営、学習の準備、時間が足りませんよね。司書の方にとって安心して働ける職場となるように願うばかりです。

岡山市市民文庫活動

今の子どもは、SNSやネットゲーム、お稽古、塾にと忙しい毎日でボーと何かを考える時間や多くの人とコミュニケーションをとることが難しい時代になっています。そういう中で本とふれ合い知らないことを発見し、共感し、心を動かすことは、今の子どもにとって“生きる力”になっていくことの一つだろうと思います。子どもたちに少しでも多くの本と出合っしてほしいし、本との貴重な時間を過ごしてほしいと願います。その架け橋をしてくださる学校司書の先生の存在はなにより大切に有難いことです。

岡山市民

岡山にきて、公立幼稚園の多さに驚きました。そして、どの幼稚園も絵本の部屋が充実していて、絵本を親子で借りる日があったり、いつでも絵本とふれ合えるのが素敵だと思いました。

そして、小学校、中学校には図書館の司書の先生が必ずおられて、他県に自慢できることだと思います。

岡山の図書館が全国で借りる数が1位なのも、小さいころから本に親しんでいるからだだと思います。司書の先生の影響は大きいと思います。

岡山市民

本が大好きだった娘は、小学1年生の時に教室に入れないことがありましたが、図書館の先生が「ここでよかったらいつでもおいで」と言ってくださり、安心して図書館で過ごすことができたり、行けない日は図書館に行けばいいんだと思えることができて、とてもありがたく思いました。また読み聞かせが好きで自分で読もうとはしなかったのですが、5年生ぐらいから、図書館で友達が借りる本を見て、初めて、自分も読んでみたいと思っただけで、それからは毎週借りてきて読むようになりました。